



平成31年

春号

「ふくしまで働く」

避難している方・福島で働きたい方へ

☎024(529)5438
福島労働局
職業対策課発行

「ふくしまで働く」は福島県内外に避難されている皆様や福島で働きたいと思っている方々に対して、就労・雇用の視点から福島県内外の支援策や求人情報等を発信するために厚生労働省福島労働局が発行している広報紙です。

特

集

- ・被災自治体首長からのメッセージ
- ・震災後のわが社「ミツフジ株式会社」

福島県雇用情勢(平成30年12月)

有効求人倍率(受理地別) 1.52倍(全国27位)
(就業地別) 1.66倍(全国24位)

求人数は復興需要のピークアウトの影響はあるが、多くの業種で人手不足の状況が継続しているため高水準を維持し、仕事が探しやすい状況にあります。個別の求人は、全国のハローワーク、インターネットで検索ができます。

※有効求人倍率/ハローワークで仕事を探す人1人に対し、何人分の求人があるかを示す指標。1を上回っていれば、仕事を探す人より仕事の数が多いことになります。

復興にかける想い 避難されている方へのメッセージ



浪江町

吉田 数博 町長

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故から、まもなく8年目を迎えようとしています。浪江町は、平成29年3月31日に一部地域を除き避難指示が解除されてから今年で2年目となります。昨年8月に町長に就任し、馬場前町長の遺志を受け継ぎ、「まちのこし」を実現するため、諦めることなく、将来に渡って浪江町をつないでいくという決意で職務を遂行してまいりました。

この間の浪江町の状況としましては、平成30年4月には、浪江にじいる子ども園に13名、なみえ創生小学校・中学校に10名の児童生徒が入園・入学し、街中で子どもたちの声が聞けるようになりました。

産業面では、福島イノベーション・コースト構想の一環であります、福島水素エネルギー研究フィールドやロボットテストフィールドの建設が始まりました。また、新たな雇用の場の確保として、町内4か所の産業団地整備と団地内の企業誘致を進め、1社が操業を開始しました。さらに、町の現状を利用し、ドローンの輸送実証試験や自動運転実証試験なども開始されています。これらの実証試験のフィールド提供などへ貢献していくことで、タクシー代行など新しいサービスの実現により、最先端のまちづくりに繋がっていくものと期待しています。

農業面では、農事復興組合を設立し、19の行政区で農地保全活動を実施しています。また、水稲作付は、5.5haまで拡大することができ、今年もさらに面積を拡大していきたいと思ひます。それに伴い、町内2か所に共同利用できるカントリーエレベーターを2020年度中に整備し農業の早期復興を図ってまいりたいと思ひます。

水稲以外では、風評被害が比較的少ない花き栽培にも力を入れており、トルコギキョウやストックを栽培し、花きの一大生産地となることを目指しております。

さらに、帰還困難区域においても特定復興再生拠点の整備事業が始まり、国の責任において除染・インフラ整備が進められ、5年以内に避難区域の解除が予定されています。これによりふるさと浪江の再生・復興がさらに進むものと思われまひます。

また、新しく町に来る方、戻る方、戻れない、戻らない方など、様々な状況に応じた支援策も引き続き進めてまいりたいと思ひます。

これまで蒔いてきた種が着実に芽を出し始めました。今後も若い方々が暮らし、子どもたちの声が聞こえ、高齢者が安心して暮らせる町を残していけるよう、不断の努力を積み重ねてまいりますので、町民の皆さまはもとより、復旧・復興に携わっている方々のご協力をお願い申し上げます。

ハローワークからのメッセージ ～相双公共職業安定所～

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故から8年が過ぎようとしております。この間、被災された皆様、自治体をはじめ多くの方々のご苦勞をされていることと思ひます。また、復興・創生に向け前に向かって進む皆様には改めて敬意を表します。

さて、相双地域には、相馬地域に相双所、相馬所、双葉郡に富岡所の3つのハローワークがあり、求人者及び求職者等に対する様々な就労支援を行っております。

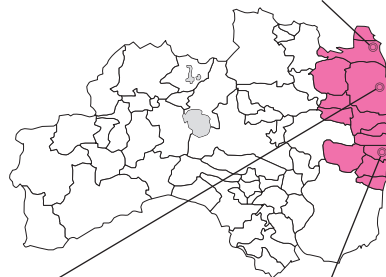
相双地域の雇用情勢は、復興・創生に関わる募集を中心に求人数が増加し、一方で仕事を探す求職者数は減少傾向にあり、有効求人倍率は2倍を大きく超えて推移し人手不足は県内の他地域より顕著となっております。

こうした状況の中、避難されている方などの相双地域での就労を促すために社会インフラの整備と雇用の確保が重要となります。そのため、ハローワークでは県内へ帰還を希望する方の就職支援を担当する職業相談員を配置し個別の職業相談を実施しています。具体的には、自治体等関係機関に求人情報一覧を定期的に配付し求人を知り、また、所内においてはミニ面接会を定期的に開催するなど求人の確保、就職の促進に日々取り組んでいるところであります。

このほか、昨年10月には南相馬市と福島労働局が雇用対策協定を締結されたことから、福島労働局の出先機関であるハローワークにおいても南相馬市が実施する雇用施策について連携と協働に取り組んでおります。

今後も相双地域の自治体をはじめ関係機関と情報共有や連携を図り、求人事業所及び就労希望者の支援に努めてまいりたいと思ひますので、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

ハローワーク相馬



ハローワーク相双

ハローワーク富岡



菅野 所長



代田 職業相談員



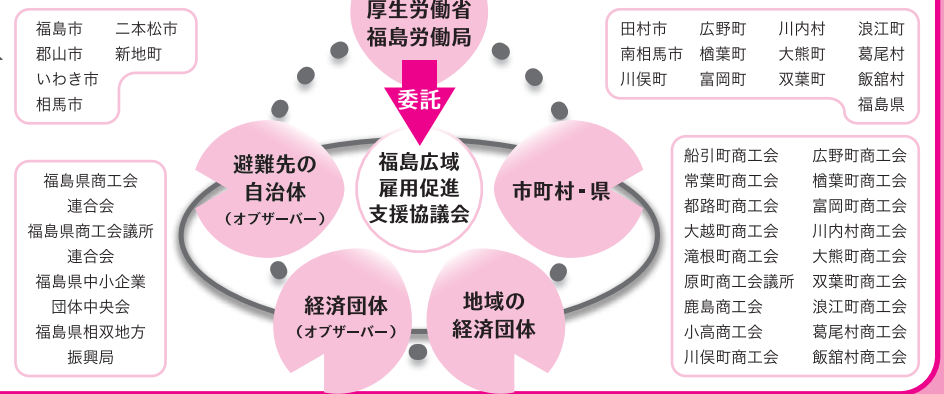
須藤 職業相談員

福島雇用促進 支援事業

福島広域雇用 促進支援協議会とは

東日本大震災からの復興の一環として、雇用対策・就職支援の面から福島を支えていくために、福島県、被災12市町村、経済団体等で構成する団体で、平成25年度から福島労働局の福島雇用促進支援事業を受託しています。

福島県と被災12市町村を主な会員とする**福島広域雇用促進支援協議会**が福島労働局からの委託を受けて避難者の帰還就労のために様々な事業を実施しております。



就職への道！ どれにあてはまるかな？

就職活動をもっと充実させたい！



自分リノベーション！

コミュニケーション能力講座

人との**会話が苦手**で、就活で面接しても、なかなか受からず困っていました。今までの自分は、話したいことを「相手に分かりやすく伝える」という考え方をしていませんでした。

この講習を受けて、今まで気にしなかった「話し方」「聴き方」に気付き、**これならいける！自分でも変えられる！**と自信と実感が湧いてきました。面接だけでなく、日ごろの生活でも講習で受けたことを実践して、**就職活動に役立てていきたい**です。<40代 男性>



新たな分野にチャレンジ！

ドローン講習



ドローンに興味があり、講習では基礎知識を知ることができ、これを機会に**地域に役立つ就職に繋がれたら**いいなと参加しました。触ったこともないドローンを講習では、座学と実技で一通りの知識を得ることができました。

その後、放射線を計る仕事に**就職が決まり**、測量でドローンの操作を目指しています。<30代 男性>

直接聞く！確かめる！

合同就職面接会

どんな仕事か合うか悩んでおり、**企業と直接話して**、職場の雰囲気を感じ、初めて『働きたい！』と積極的に思える企業と出会えました。**求人票だけではわからない細かな部分も気軽に質問でき**、詳しい仕事内容など得る情報が多く**参加して良かった**です。<20代 女性>

初参加で**不安が大きかった**のですが、スタッフの方々に背中を押してもらいました。知らなかった職種を知り、**未経験の仕事にも興味を持つきっかけとなりました**。1日でたくさんの情報が収集でき、**前向きに就職活動を進めていけ**そうです。<40代 男性>



就職相談

福島県内への
就職相談はコチラへ！



電話で相談

平日 9:00～12:00・13:00～16:30
専用フリーダイヤル **0120-810-650**



窓口で相談
事前予約制



メールで相談
24時間受付

詳しくは
こちら →



職場体験実習事業

大人の
インターンシップは
いかがですか？

- 福島県内 **440以上**の登録事業所の中から選べます
- 実習期間 1日から3日 **1日だけ・見学だけでもOK!**
- 雇用保険受給者には**参加証明書**を発行!
- **参加無料!!今すぐアクセス!!** →



お問い合わせ先等

福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口

TEL:024(524)2121 FAX:024(524)2125

田村窓口 0247(61)5585

南相馬窓口 0244(26)7690

広野窓口 0240(23)5586

楡葉窓口 0240(23)6290

働きたいネット



ホームページ
アドレス

<https://fkkoyou.net/>

<https://facebook.com/fkkoyou/>

facebook「いいね！」をポチ！ いいね!





震災後のわが社

ミツフジ株式会社

【事業所紹介】 所在地：福島県伊達郡川俣町

事業内容：ウェアラブルIoT製品（導電性繊維電極テープ、着衣型ウェア含む）

ミツフジ株式会社は1956年、三寺富士二（現社長の祖父）が西陣織の帯工場として創業しました。その後ラッセルレース業に転換しますが、日本の繊維産業は時代の流れと共に斜陽化していきます。1994年に2代目三寺康廣（現社長の父親）がそれまでのメイン商材であったレースや服飾雑品から機能性繊維という新たな展開を求めてアメリカに渡り、翌年銀メッキ繊維を製造する会社と独占販売契約を結びました。その後、研究開発を重ね、西陣織工場の時代から受け継がれたアナログの職人技術による銀メッキ繊維の独自の製織方法を確立し、銀メッキ導電性繊維AGposss[®]※1（エージーポス）を発売しました。AGposss[®]は産業資材や抗菌材料の用途で提供できるようになります。販売先メーカーの生産スケジュールに左右されてしまうなど主体的な製品展開を行うことが難しく、また抗菌・防臭という強みも抗菌剤の登場で競争力が下がっていき、経営難に陥りました。

そのころ国内・外資系大手などを経てキャリアを重ねてきた現社長三寺歩が、3代目に就任しました。銀メッキ導電性繊維の販売先の中に高い導電性に着目して、ウェアラブルの研究に利用する大手メーカーの研究所があったことに注目し、銀メッキ導電性繊維を使って自社で最終製品であるウェアラブル製品の生産を目指す方針としました。

その当時ウェアラブル製品は、衣服（ウェア）、データ送信機器であるトランスミッター、クラウド構築と解析のそれぞれを別々の企業が開発するのが一般的でしたが、それゆえサービス提供の柔軟性、企業同士が協力することに伴う金銭的・時間的コストの存在に大きな問題を抱えていました。そこでミツフジはこれを自社で全てを開発し、ワンストップサービスとして提供することでこれを最終製品として販売することを決定しました。こうして2016年の12月に満を持して、銀メッキ導電性繊維AGposss[®]を使用したシャツ型ウェアを含むミツフジ初のIoT最終製品サービスhamon[®]※2（ハモン）を発表しました。現在までは生体情報を収集するウェアラブル端末製品の開発、製造、販売をしております。

川俣町は古くから国内有数の絹織物産地として発展し、薄く美しい光沢の「羽二重」で知られてきましたが、現在、川俣シルクの生産量は最盛期の10分の1まで減少していると聞いております。また、川俣町の一部は東日本大震災の避難指示区域にもなっていたことから、西陣織の帯工場として創業したミツフジにとって繊維産業の継続と川俣町の復興に貢献したく、ミツフジ福島工場の設立が決まりました。そして川俣町もミツフジの工

場進出を受け入れてくださいました。そうしてウェアラブルIoT製品の生産拠点として工場が完成し、昨年2018年の9月2日に竣工式が行われました。

福島工場では、着用するだけで心電、心拍などの生体情報を計測できるシャツ型ウェアラブルIoT製品の研究開発および製造を行っております。約2.4ヘクタールの敷地内には工場棟と研究開発棟も隣接しており、研究から生産への密接な連携を図ることで、既存品の改良や新製品開発のスピード化が可能になります。今後は企業共同開発や産学連携の推進の拠点としても活用していく予定で、縫製だけでなく、ソフトウェア開発の人材を確保し、ウェア、トランスミッター、アプリの開発・製造に注力したいと考えております。

ミツフジは、地域の皆様と連携しながら最新のウェアラブルIoT製品の開発製造体制の強化を行い、福島から世界に向けて新しい可能性を発信すべく、事業を進めてまいります。



（注釈）

※1：AGposss[®]はナイロンなどの繊維表面に特殊な技術で銀メッキを施しているため高い導電性を持つほか、独自の技術により剥がれにくく、高い洗濯耐性と安全性を有していることが特徴です。この導電性、伸縮性に優れたAGposss[®]を生体情報が取得できるシャツ型ウェアの電極として編み込んであります。

※2：着用するだけで心電や心拍などの生体情報を取得することができるシャツ型ウェアから計測できた正確なデータを解析し、体調管理やストレスや疲労度チェック等が可能になるサービスです。現在法人向けエンタープライズとヘルスケア、スポーツの分野にて用途があります。例えば従業員の体調見守り、高齢者介護、スポーツ選手のコンディショニングマネジメントや能力強化等の用途でも活用が期待されており、国内外の多数の企業との提携・共同開発が進行しています。また今後はメディカル分野において、大学病院などと連携してバイタルデータを管理するなどの展開を検討しております。

「福島就職支援コーナー」設置ハローワーク

都府県	名称	住所	TEL
宮城県	ハローワーク仙台	仙台市宮城野区榴岡4-2-3 仙台MTビル4F	022(299)8811
山形県	ハローワーク山形	山形市桜町2-6-13	023(684)1521
	ハローワーク米沢	米沢市金池3-1-39 米沢地方合同庁舎内	0238(22)8155
埼玉県	ハローワーク行田	行田市長野943	048(556)3151
東京都	ハローワーク品川	港区芝5-35-3	03(5419)8609
新潟県	ハローワーク新潟 ときめきしごと館	新潟市中央区弁天2-2-18 新潟KSビル1F	025(240)4510
	ハローワーク柏崎 まちなか相談室	柏崎市東本町1丁目15-5 フォンジェ SC棟地下1F	0257(24)0810
大阪府	ハローワークプラザ難波	大阪市中央区難波2-2-3 御堂筋グランドビル4F	06(6214)9200

<「福島就職支援コーナー」設置ハローワーク連絡先>

HelloWork Internet Service

ハローワークインターネットサービス

全国のハローワークが受理した求人情報のうち、求人企業が当ホームページに掲載を希望している求人を検索することができます。

☑事業所名や電話番号を閲覧できます。☑求職登録すると閲覧できる情報が増えます。

求人情報検索

ホームページアドレス
https://www.hellowork.go.jp/

福島労働局からのお知らせ

ふくしま大卒等 就職ガイダンス

3/8(金) 時間/10:00~16:00
会場/ビッグパレットふくしま

■事業所PRタイム

時間/10:15~11:40 会場/コンベンションホールB
▶ユースエール認定企業を中心とした15社が参加します

■就職活動支援イベント

時間/10:00~11:40 会場/マルチパーバスルーム1・2

■合同企業説明会

時間/13:00~16:00 会場/多目的ホールA・B・C
▶250社が参加(ユースエール認定企業を中心に福島県に就業場所がある事業所)
▶各事業所担当者から事業内容・求める人材像等の説明
▶ハローワーク等各機関による職業相談、各種支援、情報提供

問合せ先

福島労働局職業安定課 (TEL:024-529-5396)

平成31年4月1日(月)より
いわき市内のハローワークの
名称を変更します。

現	新
平 公共職業安定所 (ハローワーク 平)	いわき 公共職業安定所 (ハローワーク いわき)
現	新
平 公共職業安定所 磐城出張所 (ハローワーク 磐城)	いわき 公共職業安定所 小名浜出張所 (ハローワーク 小名浜)
現	新
平 公共職業安定所 勿来出張所 (ハローワーク 勿来)	いわき 公共職業安定所 勿来出張所 (ハローワーク 勿来)

※いずれも所在地変更なし

『相双公共職業安定所 富岡出張所 広野サテライト』
の開庁時間が変更になります

現在	変更後
9:00~17:15	9:00~16:00
変更時期	平成31年4月1日~

求人アプリ スタンバイに 福島県の求人が大集合!

U・I
ターン
実績多数!



地図で
探せる!



豊富な
求人情報!



あなたに
合った
仕事が届く



スマホから
応募できる!




- 田村市
- 南相馬市
- 川俣町
- 広野町
- 檜葉町
- 富岡町
- 川内村
- 大熊町
- 双葉町
- 浪江町
- 葛尾村
- 飯館村

福島県内で避難指示等の対象となった被災12市町村の事業者等の求人情報を特集し、地域内外の求職者の方々のマッチングを支援します。

アプリを使わず
探すなら!▶▶



スタンバイ 福島 検索 
是非QRコードにスマホ・携帯をかざして求人情報をチェックしてください。
<https://stanby.jp> ▶TOPページ▶「ふくしまで働こう! 復興エリア求人特集」をクリック



引越し代等をサポート!

就職・転職にあたり
転居を伴う方には

転居支援制度があります!

※制度の利用には条件がございます。詳しくはご相談ください。

経済産業省委託事業 福島求人支援チーム応募事務局
事業運営会社: 株式会社ビズリーチ

0120-910-195 受付 株式会社ビズリーチ
平日10~17時
E-mail info.fukushima@bizreach.co.jp (24時間受付)

協力: 厚生労働省福島労働局、公益社団法人 福島相双復興推進機構 (福島相双復興官民合同チーム)

「こんな求人ない?」「履歴書の書き方が分からない」「実際に面接に行ってみたい」など、まずは応募事務局へお気軽にお問い合わせください!